

## 大栄西瓜組合協議通常総会

大栄西瓜組合協議会通常総会の開催、誠におめでとうございます。

また、日頃は、山協会長さんをはじめ会員の皆さまには、北栄町農業の発展のため、ご尽力をいただき、感謝申し上げます。そして、協議会として、しっかりと組織化され、運営されておりますことに敬意を表します。

また、先ほどは、成績優秀者表彰を受賞されました、新木さん、杉川さん、おめでとうございます。これからも、美味しいスイカをたくさん作っていただきたいと思います。

さて、令和4年度もコロナ禍の継続により、生産、販売、そして協議会の運営等も大変苦勞されたことと思います。

このような状況下ではありましたが、大栄西瓜の販売金額は、21年ぶりの22億円を突破という、うれしい結果となりました。私も微力ながら、大阪や広島などに協議会の皆さんといっしょに行って、販売促進を行いました。次回もいっしょに行って、宣伝したいと思っています。

しかしながら、栽培面積・農家の減少、生産者の高齢化や担い手不足などは、協議会の運営にも直接影響があると思います。

これらの課題に対し、町としましても、活力ある産地づくりや担い手の育成・確保など持続して活躍できる産地づくりにおいて関係団体と連携しながら、今後も出来る限りの支援等を継続してまいります。また、協議会の方でも、積極的に動かれ、新規就農サポート部による新たな担い手確保策に積極的な取り組んでいただいておりますし、選果場では、新しい選果機の導入により、みなさん負担の軽減やより良い出荷に向けた取り組みも進んでいます

これから定植作業が始まり、本格的な生産時期になってまいります。新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、健康に十分留意され、農作業に取り組んでいただき、協議会の更なる発展と本日ご出席の皆様のご活躍を祈念し、あいさつとさせていただきます。

令和5年2月8日  
北栄町長 手嶋俊樹